



★これからさらに

10月31日（金）、創立周年記念事業実行委員会の皆様の御尽力により、創立150周年記念式典を開催することができました。そして、この記念を機に、自治会の皆様、育愛会の皆様のお力により、痛みが激しくなっていました学校旗を新調していただきました。皆様に感謝申し上げます。

洗切小学校の創立は1875年（明治8年）で、波多善治郎さんという方の家屋の一部を校舎として、当時は、11名の子どもたちが通っていました。

洗切という学校名は、波多善治郎さんの家屋があった場所（平木場郷洗切：現在は平木場郷206番地）の名前に由来いたします。

150年間の歴史と伝統を受け継ぎ、これからさらに、皆様に大切に見守っていただける学校づくりに努めてまいります。



★温かさに触れる

10月23日（木）～24日（金）は、6年生の修学旅行にて、熊本県へ行ってきました。南阿蘇村の阿蘇人（あそもん）ツアーでは、2016年に発生した熊本地震の話聴いて、災害に備えて準備しておくことの大切さを知ることができました。また、大自然の中、普段は体験できない活動をとおして、関わってくださる方々の温かさに触れることができました。



★満足感あふれる表情



10月26日（日）、上長与地区公民館・コミュニティまつりのステージ部門へ、本校の子どもたちが出演いたしました。学校外の活動において、地域の皆様に御指導いただいているクラシックバレエ、平木場浮立、琴ノ尾太鼓の披露でした。披露した後の子どもたちは、練習の成果を発揮できたという満足感あふれる表情でした。

子どもたちを支え、御指導くださった皆様、ありがとうございました。